

玉島スクールサポーターだより【No.137】平成30年11月

発行：玉島警察署生活安全課 TEL 086-522-0110（内線268）

子ども被害の犯罪及び不審者情報の認知状況（平成30年1月～10月）

【岡山県下の状況】

1 事案別認知状況

（以下の数字については、全て件数を示す）

犯 罪	不 審 者 情 報					総 計
	わいせつ	つきまとい	声かけ	その他	小 計	
暴行・傷害、性犯罪、 迷防条例違反等 45	122	112	191	213	638	683

- 子ども被害の犯罪及び不審者情報の認知状況は、683件です。（前年比-102件）
- 内訳は、暴行・傷害など犯罪として認知したものが45件、声かけなどの不審者情報として認知したものが638件となっています。
- 平成30年中、10月までの1日当たりの認知件数は、約2.2件です。

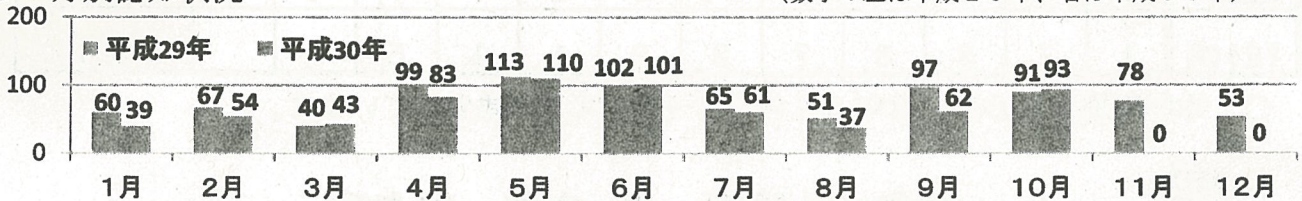
2 学職別認知状況

学職別	未就学	小学生	中学生	高校生	有職者	無職者	不 明	合 計
件 数	11	322	146	195	2	1	6	683

- 小学生が最も多く、322件の被害を認知しています。

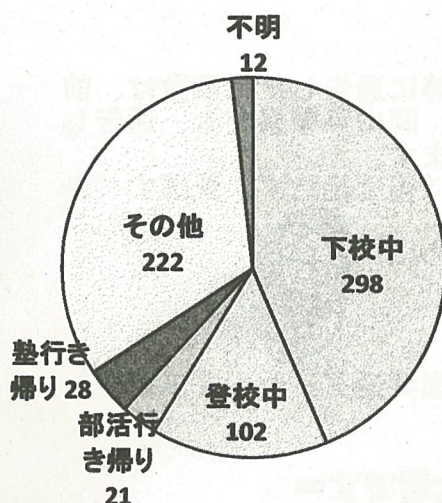
3 月別認知状況

（数字の左は平成29年、右は平成30年）



- 昨年10月は91件、本年は93件で、2件(2.2%)増加しています。

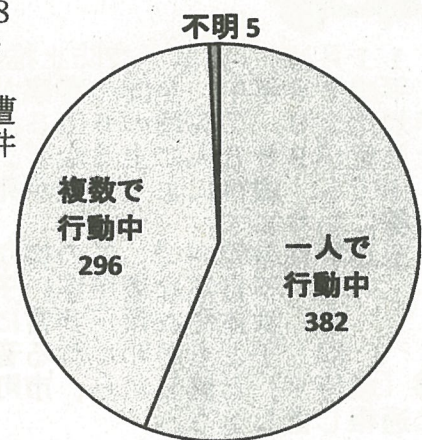
4 行動別認知状況



- 下校中が最も多く298件となっています。（左図）

- 一人で行動中に被害に遭うケースが多く、382件となっています。（右図）

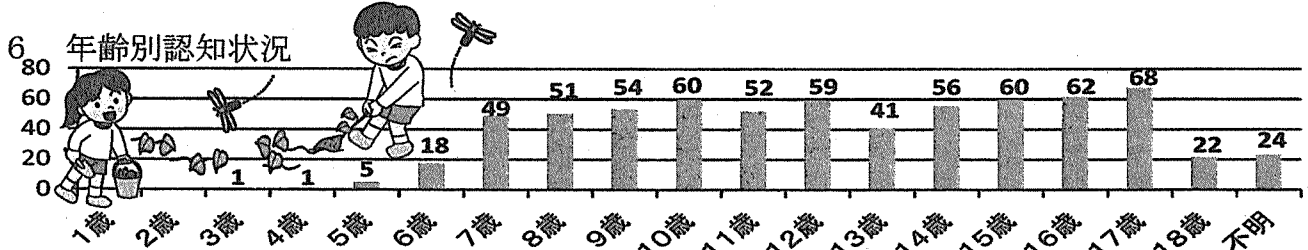
※ 日没が早まることから、人通りや街灯の少ない路地等のパトロールをお願いします！



5 場所別認知状況

場所別	路 上	公 園	駐 車 場	店 内	駅	空 き 地	学校敷地	そ の 他	合 計
件 数	4 8 2	3 4	1 7	3 7	2 8	1	6	7 8	6 8 3

○ 路上での被害が70.6%を占めています。



○ 10歳～12歳、15歳～17歳の被害が多くなっています。

7 犯人（不審者）の交通手段

交通手段	徒 歩	自動車	自転車	オートバイ	不 明	合 計
件 数	2 8 6	1 4 5	1 5 3	1 9	8 0	6 8 3

○ 徒歩が最も多くなっています。単独行動をする時には、時々後方確認をすることが大切です。

【玉島警察署管内の状況】

月別認知状況



月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
平成29年	2	6	3	6	7	13	5	2	7	7	4	4	66
平成30年	1	7	2	8	7	2	2	1	1	5			36

○ 昨年同期は58件、本年36件で22件(37.9%)減少しています。



スクールサポーターから ヒト言

児童虐待防止

11月は、「児童虐待防止推進月間」です。

平成29年中、全国の警察が児童虐待の疑いで児童相談所等に通告した児童数は、前年対比20.7%増の6万5,431人で過去最多を記録し、岡山県警察でも、通告した児童が986人に上るなど、全国と同様の傾向となっています。

中でも、虐待により児童が死亡等する悲惨な事件が全国的に後を絶たず、憂慮すべき情勢にあります。

玉島警察署管内で、このような悲惨な事件を発生させないために

- ◎ 不自然な傷が多い子
- ◎ 身体や衣類が非常に不潔な子
- ◎ 子どもが叩かれる音や子どもの泣き声が聞こえる

等「虐待?」と感じたら、市町村または倉敷児童相談所（全国共通ダイヤル『189』）に通報しましょう。



＝児童虐待は、早期発見・早期対応が大切です＝